

栃木両生爬虫類の会・栃木県立博物館主催 講演会

# 栃木県のトウキョウサンショウウオ

－その現状と保全活動－

平成30年9月24日（月・祝）

午後1時30分～4時30分

栃木県立博物館 講堂（参加費無料 申込み不要）



問い合わせ：栃木県立博物館 宇都宮市睦町2-2 TEL028-634-1311

トウキョウサンショウウオは、群馬県を除く関東地方と福島県の一部に生息している両生類。人里近くの丘陵部に暮らしているため、いろいろな開発によって生息地や産卵地が失われてきました。そのため国や県のレッドデータブックで絶滅危惧Ⅱ類に指定され、絶滅が心配されています。

今回、栃木県内で長年にわたってトウキョウサンショウウオの調査や保全活動が続けてきた3人の講演者が、各地のトウキョウサンショウウオの現状とそこで行われている保全活動について紹介します。身近な生き物と環境に目を向け、自分に何ができるのかを考えるきっかけになれば幸いです。

【 講演者紹介 】

菱沼知仁 山椒魚愛護の会/栃木両生爬虫類の会  
青柳育夫 栃木県教育委員会/栃木両生爬虫類の会  
林 光武 栃木県立博物館/栃木両生爬虫類の会



トウキョウサンショウウオ 卵のう

＜ プログラム ＞

司会進行 木村有紀（栃木両生爬虫の会）

13:00～ 受付

13:30 開会あいさつ

13:35～13:50 「トウキョウサンショウウオとは」 林光武

13:50～14:40 「茂木町鮎田のトウキョウサンショウウオとその保全活動」 菱沼知仁

14:40～14:50 休憩

14:50～15:40 「宇都宮市のトウキョウサンショウウオとその保全活動」 林光武

15:40～16:30 「栃木県県南地域のトウキョウサンショウウオの現状」 青柳育夫

16:30 閉会あいさつ